

全財務局 管内経済情勢報告

	前回（3年4月判断）	今回（3年7月判断）	前回との 基調比較	全局総括判断の要点
全局総括	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、持ち直しつつあるが、感染症の影響により、サービス消費等の一部に弱さがみられる。生産活動は、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、求人等の動きが底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
財務局名	前回（3年4月判断）	今回（3年7月判断）	前回との 基調比較	各財務局の総括判断の要点
北海道	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	➡	個人消費は、感染症の影響により一部に弱さがみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。観光は、感染症の影響により、弱まっている。
東北	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、輸送機械が半導体不足の影響により減産の動きがみられるものの、電子部品・デバイスが通信機器向けなどで好調となっているなど、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
関東	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている</u>	➡	個人消費は、宿泊や飲食サービスが弱まっている一方、百貨店販売額やコンビニエンスストア販売額、ドラッグストア販売額が前年を上回っているなど、感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。生産活動は、輸送機械が減少している一方、化学、汎用機械が増加しているなど、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、下げ止まりつつあるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
北陸	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、ドラッグストア販売が順調となっており、家電大型専門店販売は緩やかに回復している。また、百貨店・スーパー販売が緩やかに持ち直しつつあるなど、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、電子部品・デバイス、生産用機械が回復していることなどから、全体では緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
東海	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>一部に厳しい状況があるものの、持ち直している</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>一部に厳しい状況が残るものの、緩やかに回復しつつある</u>	➡	個人消費は感染症の影響により、サービス消費に弱さがあるものの、コンビニエンスストア販売や百貨店販売では緩やかに持ち直している。生産活動は一部に弱い動きがあるものの、自動車関連産業を中心に回復している。こうしたなか、雇用情勢は弱い動きが続いている。
近畿	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している</u>	➡	個人消費は、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、生産用機械などが上昇しているなど持ち直している。雇用情勢は、感染症の影響がみられるなか、横ばいの状況にある。
中国	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている</u>	➡	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、総じて需要が堅固であるものの、輸送機械で半導体不足による供給面での制約もあって、持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱まっている。
四国	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、スーパーが堅固であるほか、家電大型専門店等が順調となっているものの、観光等が低調であることから、全体としては感染症の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている。生産活動は、食料品が緩やかに持ち直しつつあるほか、電気機械が緩やかに持ち直しており、汎用・生産用機械は厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直していることから、全体としては緩やかに持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
九州	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	➡	個人消費は、持ち直しに向けた動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊など観光面が依然として厳しい状況にあるなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、電子部品・デバイスや汎用・生産用・業務用機械を中心に、持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、下げ止まりつつある。
福岡	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある</u>	➡	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、サービス消費等の一部に弱さがみられており、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、自動車で足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、下げ止まりつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。
沖縄	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	新型コロナウイルス感染症の影響により、 <u>厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている</u>	➡	個人消費は、前年の新型コロナウイルス感染症による外出自粛の高まりにより落ち込んだ反動増などから、百貨店・スーパー、ドラッグストア、新車・中古車販売台数や家電販売額は、前年を上回るなど、持ち直しつつある。観光は、入城観光客数が大幅に減少するなど厳しい状況にあり、弱まっている。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きが続いている。

(注) ※ 令和3年7月判断は、前回4月判断以降、足下（7月末）の状況までを含めた期間で判断している。
 ※ 下線部が基調判断。